

奥州湖へいらっしゃい

(No.56 平成31年1月)



本年もどうぞ宜しくお願いいたします

🎉🐦🌸🌸🌸 新年を迎えて 🌸🐦🎉

新年明けましておめでとうございます。

胆沢ダムは今年、管理6年目を迎えます。

昨年は、融雪越流が3月9日からと例年より約1ヶ月も早く始まり、夏場の渇水を少し心配しておりましたが、問題なく田畑に水を補給することが出来ました。反面、平成27年、平成28年の渇水傾向の年のように石淵ダムの姿を見られなかったのは、少し残念な気も致しました。いずれにしろ、石淵ダムが姿を現す状況になっても胆沢ダムの水瓶は十分な水を蓄えているため、ダム下流域の皆様には安心していただいております。

昨年も多くの方々が胆沢ダムを訪れてくれました。

10月9日には展示室入館者が30万人を突破し、30万人目となった来場者（ご夫婦）には、ひめかゆ様よりご提供いただいた入浴券等の記念品もお渡しすることができ、大変うれしく皆様に感謝申し上げます。

また、ダム直下流の奥州いさわかヌー競技場で2年連続で開催された「カヌー・ジャパンカップ」は、今年も開催が決定しております。

そして、夏（8月）と秋（10月）の「胆沢ダムフェス」の開催は、天候にも恵まれ大盛況でした。特に秋のイベント期間中の来場者数3,734名は、過去最高を記録することができました。ありがとうございました。

「胆沢ダムフェスin春」の開催も検討中ではありますが、今年もまた多くの方が胆沢ダムを訪れ景観を楽しんだり、カヌー体験などにチャレンジしてくれたらと思います。

今後ともダム管理への皆様方のご理解をお願いするとともに、地域に親しまれ地域に貢献できる胆沢ダムでありたいと思っております。

5月には新元号となり、新たな時代へと移っていくことでしょう。

本年も皆様にとって良い年となりますようお祈りするとともに、今後とも胆沢ダムを宜しく願い申し上げます。

胆沢ダム管理支所長 高堰 政美



～今年も皆様のお越しをお待ちしております～



胆沢ダム周辺から見る初日の出



冬の朝（先月中旬）

2月9日(土)開催

全日本 農はだてのつどい 2019

米どころ胆沢を象徴する祭典「農はだてのつどい」が今年も開催されます。一年の農業の豊作と安全を祈願して行われていた年中行事「農はだて」を再興し、日本古来の文化の素晴らしさを見直すことを目的としています。 ※詳しくはこちら↓↓↓

<https://www.city.oshu.iwate.jp/site/kanko/5887.html>

日本最大級の大臼による「福餅つき」、重さ8tもの「福俵引き」は圧巻だよ!



冬の花火はとってもキレイだよ!!



福餅まきもあるよ



平成31年【毎年2月第2土曜日】
胆沢野球場特設会場
開場時間 午後3時30分
開演時間 午後4時

第30回 全日本 農はだてのつどい 2019

若手のさわやかふらと火のまつり

平成31年 2月9日(土)

胆沢野球場特設会場



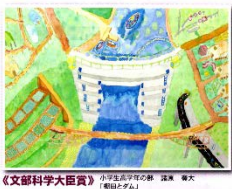
行事予定	
縄ないチャンピオン決定戦	【午後4時00分~】 胆沢の小学生が縄ない教室で学んだ技を披露します。個人戦、団体戦を行い、縄ないチャンピオンを決定します。
豊作・安全祈願	【午後4時45分~】 今年一年の農作業の安全と豊作を祈願します。
大松明点火	【午後5時00分~】 聖なる火により大松明に点火します。燃え上がるのは圧巻です。また、かがり火にも同時点火します。
鹿踊	勇壮な鹿舞が群舞し、五穀豊穣を祈ります。 出演：郵鳥園維持保存会
庭田権再現	【午後5時15分~】 昔から継承されてきた庭田権行事を再現し豊作を祈願します。 出演：大畑平庭田権保存会
大臼福餅つき	【午後5時45分~】 直径2.4m、高さ2mの日本一の大臼で新米30kgをつきあげ、福取餅にして来場者にご振舞います。 掛け手：出田権維持保存会
福引大会	【午後6時15分~】 まつりに参加した方に差し上げる抽選券で、豪華賞品が当たります。特賞には、みんなが欲しいあの賞品が...!
YOSAKOI披露	【午後6時45分~】 奥州胆沢YOSAKOIチーム「飛騨源」による演奏。
厄年連引継式	【午後7時00分~】 前年度厄年代表より、今年度厄年連へ厄年連旗を引継ぎ、厄年の志を伝えます。
つがい踊り	初っ切り太鼓の後、厄年連全員によるつがい踊りの披露。太鼓、唄、笛の演奏は厄年連が自ら行います。
福俵引き	厄年連全員により、日本一の福俵を引継ぎ、最後には期間の豊作祈願を引き上げ、豊作と福を引き寄せます。
福餅まき	福を引寄せた厄年連により、後上及びステージ上より福餅まきを実施します。
冬空花火	【午後7時30分~】 雪み切った冬の夜空にスターマインをはじめとするきらめく花火が、まつりのフィナーレを飾ります。 ※内容、時間は天候等により変更になる場合があります。

作品募集中
締切: 2019年5月31日

自然豊かなダム風景画を描いて応募しよう!!

第31回 森と湖のある風景画コンクール

第30回金賞作品(平成30年)



作品募集
締切
2019年5月31日(金)
対象
幼児・小学生・中学生・高校生

◆◆◆実施要項◆◆◆

◀開催主旨▶
昭和62年に建設省(現国土交通省)と林野庁の共催で「森と湖に親しむ旬間」が、スタートしました。毎年7月21日から31日までを期間として森林やダム湖の持つ意義や重要性について国民の理解を得ることを目的としています。この期間中に、全国各地のダムで様々な行事が行われます。その一環として(一財)水源地環境センターと(公社)国土緑化推進機構による森と湖のある風景画コンクール実行委員会主催の「森と湖のある風景画コンクール」を開催します。

◀応募方法についての注意事項▶
①応募資格・枚数は、高校3年生以下で、1人1点。
②応募作品は、油絵を除く画材(水彩絵具、アクリル絵具、クレヨン、色鉛筆、ボールペン、パステル等)を使用した、未発表のものに限りです。
③用紙は四つ切り画用紙(380mm×540mmサイズ)
④応募用紙に必要事項を記入していただき作品裏面の左上隅に貼り付け下さい。
⑤応募作品の送付にあたり、折り目、損傷等がないよう送付願います。なお、筒等に丸めて送付しないようお願いいたします。
(輸送中の破損事故等については責任を負いかねますので、ご了承ください)

【テーマ】
「森とダム」「森とダム湖」のゆたかな水と緑の風景を描き、「夢と安らぎが感じられる個性的な絵」



【応募先】
(一財)水源地環境センター内
「森と湖のある風景画コンクール」
実行委員会事務局
☎03-3263-9051

応募用紙およびパンフレットのダウンロードはこちら↓↓↓

<http://www.wec.or.jp/morimizu/contest/>

【編集後記】
平成最後の年を迎えましたね! 皆さん、どんな一年にしますか? 私は「行動」の年にします。猪突猛進で頑張ります p(^^)q今年も「奥州湖へいらっしやい」を宜しくお願い致します。(3田)
2019年が始まりましたね。今年も皆様にダムを身近に感じて頂けるよう広報活動に努めて参ります。(C)



発行
北上川ダム統合管理事務所 胆沢ダム管理支所
〒023-0403 岩手県奥州市胆沢若柳字横岳前山6
TEL:0197-49-2981 FAX:0197-49-2988
ホームページ: <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>
公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/kitakato.thr.mlit/>